

学校法人育英学院

平成 17 年度 事業報告書

1. 法人の概要

(1) 法人名所在地等

法人名	郵便番号	所在地	電話番号
学校法人育英学院	194-0215	東京都町田市小山ヶ丘 4-6-8	042-775-3020

(2) 法人の設立目的

教育基本法及び学校教育法に従いつつ、カトリックの教育精神及び設立母体であるカトリック・サレジオ修道会の創立者ヨハネ・ボスコの教育理念に基づく学校教育を行い、社会に有為な人材を育成することを目的とする。

(3) 設置学校・所在地等

学校名	郵便番号	所在地	電話番号
カレッジ工業高等専門学校	194-0215	東京都町田市小山ヶ丘 4-6-8	042-775-3020
カレッジ中学校	187-0021	東京都小平市上水南町 4-7-1	042-321-0312
カレッジ小学校	187-0021	東京都小平市上水南町 4-7-1	042-321-0312
目黒カレッジ幼稚園	152-0003	東京都目黒区碑文谷 1-26-24	03-3714-2531
足立カレッジ幼稚園	123-0872	東京都足立区江北 3-40-27	03-3899-4497

(4) 設置学校の学生・生徒・児童数(平成17年5月1日現在)

(単位:人)

設置学校名	入学定員	入学者数	収容定員	収容現員	学科名 (入学定員)
カレッジ工業高等専門学校	180	173	900	786	電気工学科(45) 電子工学科(45) 情報工学科(45) デザイン工学科(45)
カレッジ中学校	30	28	90	76	
カレッジ小学校	30	21	180	128	
目黒カレッジ幼稚園	-	-	450	417	
足立カレッジ幼稚園	-	-	240	54	

カレッジ高専の専攻科及び募集停止学科を除く

幼稚園の入園状況は年齢別区分があるため省略

(5) 役員(平成17年5月1日現在)

役職	氏名
理事(代表)	フリアニ・アルト
理事	田中 次生
理事	鈴木 正夫
理事	マツカバ・ウスタ・ミゲル
理事	リチャード・スミス
理事	木村 重雄
理事	プッホ・オランド
理事	小島 勉
監事	河合 恒男
監事	渡辺 新

理事定員：6～8名

監事定員：2名

(6) 教職員(平成17年5月1日現在)

(単位：人)

学校名	教員	職員
サレジオ工業高等専門学校	53	16
サレジオ中学校	11	0
サレジオ小学校	9	1
目黒サレジオ幼稚園	20	3
足立サレジオ幼稚園	5	1

非常勤は含めない

法人部門職員は高専に含める

3. 事業概要

(1) サレジオ工業高等専門学校

移転・校名変更

平成16年度末に東京都杉並区より東京都町田市に移転を完了し、平成17年度より校名を「育英工業高等専門学校」から「サレジオ工業高等専門学校」へ変更した。

カリキュラム改革について

平成17年度より、初年度必修科目「表現」を新設した。この科目では、学生を12人程度の小グループ

ブに分け、実習を中心とした授業を行う。内容は自分の意図を伝える方法から資料の調べ方、文章表現、ノート作りの技術等、「話す」「調べる」「書く」「まとめる」技術を学び、コミュニケーション能力の基礎を作る新しい試みである。

平成17年度より新カリキュラムの導入を開始した。2年目に入り引きつづき実施中。平成21年には新カリキュラムへ完全移行予定である。

国際交流の分野では、平成17年5月にサレジオ国際大学連合 IUS の東京会議を主催、東京宣言を受諾し、プログラムの推進体制準備に着手した。海外大学との情報交流・学生交流・教員交流・単位互換プログラムなど、様々な可能性を検討中である。平成18年度には留学生を受け入れる予定である。

地域交流につて

サレジオ・カップと称し、校内でサッカー大会、バレーボール大会を開催し近隣の中学校へ参加を募った。地域の中学生が本校の教育に触れるよい機会となった。

クリスマスには、校舎正面の大階段前の十字架塔に大規模なイルミネーションを施し、クリスマスリース作成の公開講座を実施した。本校の学生、地域住民の方にご好評いただいた。

自己点検・評価等について

平成16年度に認証評価委員会を発足以後、平成20年度前後の高等専門学校機関別認証評価取得に向けて活動中である。内部体制の整備状況を確認するため、自己評価書の作成をした。

内部運営改革について

組織活動を合理的にし、より実行性をあげるために、マネジメントプロジェクトを立ち上げた。学内業務の総確認を行い、管理職を明確化し、組織・指揮命令系統を整理した。目標管理制度の導入を視野に入れ、次年度の試行に向けて活動した。

(2) サレジオ中学校

学習について

一学年ークラス30名の少人数クラス編成による基礎学力の習得を目指した授業を行った。英語検定・漢字検定にも積極的に参加する機会を設け、目標設定による学力向上への意欲作りを目指した。

スポーツ、体力づくりについて

中学3年間は心身が大人に移行していく重要な時期と考え、生徒全員を運動クラブ(バレーボール部・

サッカー部・ポリアスロン部＝陸上部）に所属する体制をとり、体力作りを実施した。部活動は一律的な負荷ではなく個々に合わせての負荷に配慮し、たくましい精神力を育てる狙いがある。行事活動としては、全生徒によるスケート教室を実施した。

バレーボール部はここ数年、東京都大会を経て関東大会・全国大会に連続出場し、特に平成17年度は全国大会優勝という実績を残した。またサレジオ工業高等専門学校で行われたサレジオ・カップに参加し、町田市周辺の中학생と交流することができた。

情操教育について

人間教育の基礎として、音楽・美術・演劇などを通し、豊かな人間形成・情操教育を重視した活動を行った。具体的には、全生徒による音楽演奏会（3年次では卒業演奏会）・サレジオフォーラム（意見発表会）・文化祭での展示作品／音楽発表／演劇などである。また、鑑賞教室では 由紀さおり・安田祥子姉妹の「手づくり学校コンサート」を行い童謡や唱歌を共に歌う機会を設けることができた。

その他、同一学年での連帯感を育成するため学内一泊二日宿泊訓練を実施し、生徒同志の親睦を深めるとともに、司祭による話を聞く機会を設け宗教的な雰囲気に触れる機会を設けた。今年度は2年生が多摩湖より学校までの10km 徒歩を行った。

（3）サレジオ小学校

学習について

一学年一クラス22名の少人数クラス編成により、小学校6年間を「学ぶことの確かな土台を育む」学習と考え、基礎学力の定着を目指した活動を昨年度に引き続き行った。より高い偏差値を求めようとする学習や、より多くの知識を詰めこもうとする学習ではなく、基礎的な段階を大切に、十分な理解を積み重ねる学習を狙いとした。個々の理解の程度を把握しそれに配慮しながらの指導を目指した授業に取り組んだ。

2年生の生活科では、田おこし・しろかき・田植え・田の草取り・稲刈り・脱穀・籾すり・精米・収穫祭（カレーライス・餅つき）など年間を通して「米作り」に取り組んだ。

音楽教育について

音楽科では鍵盤楽器とともに弦楽器（2年生後半から）に触れる機会を設けた。卒業式では5年生全員による弦楽アンサンブル（ヴァイオリン・ピオラ・チェロ）で入場曲を演奏することが実現し、1～6年生各学年の音楽発表会も実施した。

各種行事について

友達との遊びや先生との語らい、様々な場面での話し合い、行事への取り組みや助け合いなど、学校生活で育まれる出会いと交わりの中から共に生きることを丁寧に学ばせることを目的として、主に次の活動を行った。

・キャンプ

- 1、2年生夏デイキャンプ（2年生カレーライス作り）
- 3、4年生学内一泊夏キャンプ（4年生テント設営）
- 6年生学外二泊三日夏キャンプ（5、6年生全員テント設営、炊飯）

・文化祭

- 学芸会（1・2年生劇発表 3・4年生和太鼓演奏 5・6年生劇発表）
- 展示会（1～6年生全員による共同制作）

・体育祭

- 各学年で50m走・表現（ダンス・民舞・高学年マスゲーム）小学校1年生から中学校3年生までの全員全校リレー

・子どもたち自治的な活動

- 児童会による夏祭り・秋祭り・6年生を送る会、体育委員会による水泳大会・球技大会、放送委員会による番組や映画作り、文化委員会によるお話し会、映画会環境委員会によるエイズ救援基金切手集め等。

・安全ワークショップ

- NPO法人「CEPこどもひろば」の協力を得て、各学年で安全に関するワークショップを行い、自分を守ること・自分を大切にすること・人を大切にすることなど安全教育と人権教育を行った。

カトリックの教えに基づくこころの教育について

6年間を通して「平和学習」に取り組み、6年次の修学旅行では広島に行き、平和記念資料館見学・被爆体験語り部の講話・本川小学校被爆校舎見学及び卒業生保護者講話などにより学習を深めることができた。例年、6年生の呼びかけにより、全校児童による千羽鶴とともに「原爆の子の像」の前で「6年生平和アピール」を読み上げており、本年度も実施した。

例年通り、小学校児童・中学校生徒全員による「クリスマスの集い」をドンボスコ記念聖堂で宗教的な厳粛な雰囲気の下で行なった。その後、小学校では「クリスマスお楽しみ会」において児童保護者合唱などを開催した。

聖書のお話や教会のお話などを通して（道徳＝宗教の授業とはまた違った内容で）宗教的な世界に触れられるよう、各学年の希望者により月一回の「バイブルクラス」を各学年で行なった。

（４）目黒サレジオ幼稚園

例年通り、聖母祭を行い、園児が宗教的雰囲気に触れる機会を設けた。

また、各教員は少なくとも一つ以上の外部研修に参加し、他の幼稚園の保育ノウハウを学ぶなど、知識と能力の向上に努めた。

主な行事は以下のとおりである。

- ・ 4月 入園式
- ・ 5月 聖母祭
- ・ 6月 父親参観
- ・ 7月 水遊び
- ・ 8月 サレジオまつり
- ・ 9月 バザー
- ・ 10月 運動会、遠足
- ・ 11月 柿もぎ
- ・ 12月 クリスマス会
- ・ 2月 豆まき
- ・ 3月 ひなまつり・卒園式

（５）足立サレジオ幼稚園

通常の園活動に加え、地域住民を交えた盆踊りや、ボーイスカウトや隣接する教会と合同でバザーなど、園と地域の交流を図っている。また、預かり保育を例年通り実施した。

主な行事は以下のとおりである。

- ・ 4月 入園式
- ・ 5月 子供の日・保育参観、遠足、マリア祭
- ・ 6月 保育参観・講演会

- ・ 7月 プール遊び・七夕まつり・夕涼み会・年長お泊り保育・OBお泊り会
- ・ 8月 夏期保育(プール遊び)
- ・ 9月 敬老のつどい・ひきとり避難訓練・遠足
- ・ 10月 運動会・バザー・英語参観
- ・ 11月 七五三の祝い・お店屋さんごっこ・焼き芋パーティー
- ・ 12月 クリスマス式典
- ・ 1月 もちつき・郵便屋さんごっこ・1日保育参観・たこあげ大会
- ・ 2月 節分豆まき・制作展・発表会
- ・ 3月 ひなまつり・親子体操・お別れ遠足・カレーパーティーお別れ会・卒園式

(6) 法人

私立学校法の一部改正に伴い、理事長を代表権者とした他、法人位置変更、校名変更のため、文部科学省に寄附行為変更認可申請を行った。

学校法人会計基準が改正され平成17年4月1日から施行されたことに伴い、貸借対照表の注記事項の記載方法について改善を図り注記した。

教員の雇用保険加入についてはこれまで幼稚園教員のみを対象としていたが、平成17年4月1日から高等専門学校教員、小中学校教員も加入することとした。